



Sándor Jávorkai
Ádám Jávorkai

シサンドル&アダム・ヤボルカイ兄弟

NHK交響楽団メンバーによる競演!

規格外な兄弟デュオと
名手N響メンバーが繰り広げる
驚天動地の音楽!



2018年 12/1 (土)

14:00 開演 ~ 16:00

法政大学多摩キャンパス大ホール大教室A棟

ヴィヴァルディ/チェロとヴァイオリンのための協奏曲

バルトーク/ルーマニア民族舞曲

ヘンデル=ハルヴェオルセン/パッサカリア

サラサーテ/ツィゴイネルワゼン

リムスキー=コルサフ/熊蜂の飛行 ほか

※やむを得ず曲目が変更になる場合がございます。

チケット

事前予約制 ペア800組1600名様をご招待(入場無料)
応募者多数の場合は厳正な抽選の上、発送をもって当選
の発表とさせていただきます。

注意事項 ホール内の飲食はご遠慮願います。
ホール内での撮影・録音はご遠慮願います。

応募方法

①郵便番号・住所、②電話番号、③氏名(ふりがな)を明記の上、
FAXまたは官製はがきにてご応募ください(1人1回(2名分)限り)。
●応募締切 10月27日(土)締切日消印有効 ●チケット発送 11月中旬頃予定
●応募先 FAX 042-783-2167
官製はがき 〒194-0298(住所不要)法政大学多摩キャンパスコンサートN係



シャンドル・ヤボルカイ[ヴァイオリン] *Sándor Jávorkai*

1976年、ジプシーの血族が多く定住するハンガリー北西部の町ジェールに生まれる。3歳で父より手ほどきをうけてヴァイオリンを弾き始め、5歳で既にコンサートを開く。リスト音楽院、ウィーン芸術大学にて学び、アイザック・スターン、ティボール・ヴァルガ、ヴラディミール・スピヴァコフ等世界的なヴァイオリニストに師事し、90年から94年にかけてハンガリー・エミール・ヴァイダ弦楽器コンクールで連続優勝、92年ヤーノシュ・コンチ・ヴァイオリンコンクール、また93年カール・フレッシュ国際コンクール優勝、99年サラサーテ国際コンクール特別賞、2000年テッサロニキ室内楽コンクール優勝、03年コダーイコンクール優勝など出場する全てのコンクールで優勝・入賞を繰り返した。2009年には弟アダムと共に、ウィーンのグラミー賞として名高い「ウィーン・アーティスト・オブ・ザ・イヤー」に選出。ヨーロッパ中の注目を集め世界各国で公演を行う人気アーティストに登りつめた。正統派ロマの血を引く家系で育ち、ロビー・ラカトシュやロランド・ピリヤソン、ジュリアス・ドレイク等の世界的なジプシー演奏家と舞台を共にするなど活躍、その強烈なテクニックと魂を激しく揺さぶるメロディで観客を熱狂の渦に巻き込む。



アダム・ヤボルカイ[チェロ] *Ádám Jávorkai*

1977年ハンガリー・ジェール生まれ。バルトーク音楽院を経てウィーン芸術大学でアンジェリカ・マイヤラインハルト・ラツコに師事。ハンガリーの巨匠ミクローシュ・ペレーニやアンナー・ビルスマ、フェレンツ・ラドシュ等の薫陶を受けてきた。91年以来エミール・ヴァイダ弦楽器コンクールにて3回連続第1位、またハンガリー国立チェロコンクールでも3度の制覇、03年コダーイコンクール、08年パドヴァ国際コンクール等数々の主要コンクールで次々と優勝を重ねる。09年兄シャンドルと共に「ウィーン・アーティスト・オブ・ザ・イヤー」に選出。これまでにオーストリア、ハンガリー、ドイツ、イギリス、イタリア、オランダ、チェコ、ポーランド、ロシア、スペイン、ベルギー、ルクセンブルク、エジプト、トルコ、中国、日本等世界各国から招聘を受けて演奏活動を行っている。兄シャンドルと共にハンガリーの巨匠現代作曲家の一人であるラースロー・ドゥプロヴァイより献呈された、ヴァイオリンとチェロのための二重奏曲、フルオーケストラをバックにしたヴァイオリンとチェロのための二重協奏曲を初演するなどますます注目を集めている。

NHK 交響楽団メンバー

NHK Symphony Orchestra



三又治彦[ヴァイオリン]

桐朋学園大学を卒業、現在NHK交響楽団ヴァイオリン奏者として活躍している。勅使河原真実、辰巳明子、堀正文の各氏に師事。特定非営利活動法人ハマのJACKを仲間とともに立ち上げ、こどもや障がい者が楽しめる音楽コンサート等、様々な活動を行っている。



山岸 努[ヴァイオリン]

1986年千葉市出身。5歳よりヴァイオリンを始め、桐朋女子高等学校を経て、2008年同大学を卒業、同時にNHK交響楽団入団。第51回全日本音楽コンクール、第54回同コンクール、それぞれ入賞。第12回日本モーツァルト音楽コンクール第1位。現在、第一ヴァイオリン次席奏者。



村松 龍[ヴィオラ]

東京音楽大学附属高等学校を経て同大学卒業。第49回全日本学生音楽コンクール東京大会小学生の部第2位。読売新人演奏会出演。沖縄国際音楽祭、若い人のためのサイトウ・キネン室内楽勉強会、小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトなどに参加。現在NHK交響楽団次席ヴィオラ奏者



桑田 歩[チェロ]

土浦市に生まれる。東京音楽大学附属高校を卒業後、同大学専修科コースを経て1987年にウィーン市立音楽院に留学。1991年に帰国後国内オーケストラの首席奏者や客演首席奏者を歴任。1999年よりNHK交響楽団チェロ奏者、現在は首席代行奏者。昭和音楽大学客員教授。



本間達朗[コントラバス]

北海道札幌市出身。桐朋学園大学を首席で卒業。08年、NHK交響楽団に入団。14年、文化庁新進芸術家海外派遣員としてウィーンに留学。第7回日本演奏家コンクール第1位、第18回宝塚ベガ音楽コンクール第3位受賞。これまでに、藤澤光雄、西田直文、Herbert Mayrの各氏に師事。桐朋学園大学非常勤講師。

昨年、NHK Eテレのコンサート・プラスで放映された二人の演奏による、「チャールダーシュ」や「剣の舞」そして「ひばり」がSNS上などでも話題になったヴァイオリンとチェロのデュオ、ヤボルカイ兄弟。今回は、NHK交響楽団のメンバーが加わり、名手同士のアンサンブルのぶつかりあいとなっております。前半はアンサンブルで純クラシックとしての音楽を、後半は兄弟デュオによるジプシー色の濃い音楽をお楽しみいただけます。ジプシー・ヴァイオリニストである父親譲りの技に影響された超絶技巧の数々で観客を魅了しながらも、ウィーンの音楽大学で培ったクラシカルな技法や論理に裏打ちされたその音楽性は、説得力十分です。もちろん、日本での記者会見で58秒を記録した世界最速「熊蜂の飛行」も健在。情感あふれる節回しが心を揺さぶり、お客様のハートをつかんで離しません。どうぞご期待ください！